



中国地質大学(武漢)登山協会と日本神戸大学山岳部・山岳会の 友好協力関係協議書

今後中国地質大学(武漢)登山協会と日本神戸大学山岳部・山岳会は、中国登山協会の支持と協力のもと、登山学術交流を通じ、中日両国の更なる友好と両校の協調関係を発展させるため、両者とも以下の協議案の制定に賛成する。

一、目的

中日両国民の友好を深め、両校の協調関係を促すため、両学校は平等と友好原則のもとで、学生をメインとした学術登山活動及び関連の学術、技術訓練、研修、情報と資料の交流を行う。

二、活動

中国と日本の両国の山区で共同に学術登山活動行う。

三、経費と登山学術交流

- 1、登山学術交流に必要な費用は対等原則のもとに、両国の異なる国情に沿って、両者の共同交渉を経て確定する
- 2、合同登山学術交流の申し出をした一方は、他方へ申し出と同時に登山対象となる山区及び活動計画の備忘録を提示し、両者は交渉によってその計画を確定する。

四、毎回の登山、学術交流、技術訓練研修活動といった具体的な事項は備忘録に基づいて執行する。

五、一方が特別な理由により当協議を中止せざるを得ない場合、他方との交渉で解決すべく、その際には賠償関係は発生しない。

当協議書は中国語と日本語によって作成され、共に同等の効力をもつ。

当協議書は正式に協議を得た日にちから効力を発揮する。

中国側

中国地質大学(武漢)登山協会

副主席 丁振国

日本側

日本神戸大学山岳会

会長 井上達男